震災から 15 年、長野と宮城の子どもたちが協働で森づくり！

第 12 回たねぷろじぇくと植樹祭を 11 月 15 日に開催
～児童の提案による巣箱設置にも挑戦～

2026 年 10 月 28 日

報道関係者各位

「たねぷろじぇくと」（代表：高橋一秋・長野大学環境ツーリズム学部教授）は、2026 年 11 月 15 日（日）、宮城県山元町において「第 12 回たねぷろじぇくと植樹祭」を開催します。

- 東日本大震災から 15 年。今回の植樹祭には、宮城県山元町立坂元小学校、長野県上田市立塩田西小学校、長野大学、セキスイハイム東北グループから総勢約 70 名が参加します。
- 子どもたちと大学生が 6 年以上にわたって大切に育ててきたコナラ・ヤマザクラ・ズミ・ムラサキシキブの苗木を、津波被害を受けた海岸防災林の再生地に植栽します。
- さらに今回は、坂元小学校児童の提案により、野鳥が利用できる環境づくりを目指して巣箱を設置します。

震災から 15 年が経過した現在も、長野県と宮城県の子どもたちが協働し、被災地の森を未来へつなぐ活動を続けています。ぜひ取材をご検討ください。

「たねぷろじぇくと」とは

- 2013 年に始まった「たねぷろじぇくと」は、東日本大震災の津波で被害を受けた宮城県山元町の海岸防災林や里山の再生を目指すプロジェクトです。
- 宮城県で採取した種子から地域性苗木を育て、被災地に植栽する活動を続けています。
- 活動の大きな特徴は、宮城県と長野県の小学生、長野大学の学生が協働し、種子の採取から苗木の生産、植栽、植栽後の生育状況の確認まで、一連の森づくりに取り組んでいることです。
- また、子どもたちが楽しみながら森林の生態や自然再生について学べるよう、長野大学の学生が環境教育プログラムを企画・制作し、実践しています。
- 2016 年 3 月の第 1 回植樹祭から 2026 年 11 月の第 12 回植樹祭までに、22 樹種 686 本の地域性苗木を植栽してきました。また、これまでに植栽した苗木の生育状況を継続的に調査しており、調査対象とした苗木の生残率は 86%でした。

第 12 回植樹祭の見どころ

① 長野県と宮城県の子どもたちが協働して苗木を植栽

今回の植樹祭では、子どもたちと大学生が育ててきた 4 樹種の苗木を植栽します。地域に自生する多様な樹種を植えることで、さまざまな野生生物が生息できる豊かな森づくりを目指します。

② 坂元小学校児童の提案による「野鳥が集まる森づくり」

今回は、坂元小学校児童の『野鳥が集まる森をつくりたい』という提案を受け、植栽地に巣箱を設置します。苗木を植えるだけでなく、野鳥をはじめとするさまざまな野生生物が利用できる豊かな森づくりを目指します。

③ 大学生が企画・制作した環境教育プログラム

長野大学の学生が、小学生を対象に、植栽する樹種の特徴や苗木の育て方、植栽方法などを楽しく学べる環境教育プログラムを実施します。ドングリ拾い体験やパネルシアター、学習教材などを通じて、子どもたちが森づくりへの理解を深めます。

■開催概要

イベント名： 第 12 回たねぷろじぇくと植樹祭

開催日： 2026 年 11 月 15 日（日）

時間： 8:00～14:30（7:45 受付開始）

会場：

・開会式・ドングリ拾い体験：深山山麓少年の森（宮城県山元町）

・苗木の植栽・巣箱設置：海岸防災林再生地（宮城県山元町山寺須賀）

参加者： 約 70 名

・宮城県山元町立坂元小学校：36 名

・長野県上田市立塩田西小学校：13 名

・長野大学：17 名

・セキスイハイム東北グループ：3 名

主な活動内容：

・ドングリ拾い体験

・コナラ・ヤマザクラ・ズミ・ムラサキシキブの苗木の植栽

・大学生による環境教育プログラム

・坂元小学校児童の提案による巣箱設置

・参加者同士の交流・海岸散策

■取材におすすめの時間帯

11 月 15 日（日）

8:00〜 9:45　開会式・ドングリ拾い体験（深山山麓少年の森）

10:15〜11:45　苗木の植栽（海岸防災林再生地）

13:20〜14:00　巣箱設置・記念撮影など（海岸防災林再生地）

※時間は予定です。取材をご希望の場合は、事前にご連絡ください。

■関連行事

① 長野大学での出発式

日時：2026 年 11 月 10 日（火）12:00〜12:30

会場：長野大学 2 号館屋上（苗木生産施設前）

内容:植樹祭に参加する学生 16 名が大学で育てた苗木を運び出し、記念撮影を行います。

② 震災遺構中浜小学校の見学

日時：2026 年 11 月 14 日（土）12:00〜13:30

会場：山元町震災遺構中浜小学校

内容：塩田西小学校の児童・保護者・教員が震災遺構を訪れ、「やまもと語り部の会」による震災のお話を聞きます。

■取材に関するお問い合わせ

たねぷろじぇくと代表

高橋一秋（長野大学環境ツーリズム学部教授）

電話：0268-39-0136（研究室）

携帯：090-4379-2828

Email：k-takahashi@nagano.ac.jp

たねぷろじぇくとホームページ：https://tane-project.org/

- 当日は、植樹祭に参加する児童や環境教育プログラムを企画した大学生、プロジェクト代表への取材が可能です。
- 過去の植樹祭や苗木生産の様子を撮影した写真資料も提供可能です。

取材をご希望の報道関係者の皆様は、事前にご連絡いただけますと幸いです。

環境教育 News

発信元：被災地里山救済・地域性苗木生産ネットワーク
〒386-1298　長野県上田市下之郷 658-1
長野大学環境ツーリズム学部内　　TEL 0268-39-0136

この資料はご自由にどうぞ（無料）。 2026年10月発信

たねぷろじぇくと（正式名：被災地里山救済・地域性苗木生産・植栽プロジェクト）

第 12 回たねぷろじぇくと植樹祭　開催

日程：　2026 年 11 月 15 日（日）　8:00～14:30
会場：　深山山麓少年の森、海岸防災林再生地（宮城県山元町）
参加団体：　宮城県山元町立坂元小学校（36 名）、長野県上田市立塩田西小学校（13 名）、
長野大学（17 名）　・・・各校の児童・卒業生・保護者、学生、教員。
セキスイハイム東北グループの社員（3 名）

「たねぷろじぇくと」では、東日本大震災で津波被害を受けた宮城県南部の海岸防災林および里山の再生を目的に、2013 年春より、小学校児童と大学生の協働によって被災地の種子から苗木を育てています。今回は、プロジェクトのメンバー約 70 名が宮城県山元町に集まり、第 12 回植樹祭を開催します。

来る 11 月 15 日（日）に、「第 12 回たねぷろじぇくと植樹祭」を被災地・宮城県山元町の海岸防災林再生地で開催します。今回は、コナラ・ヤマザクラ・ズミ・ムラサキシキブを植栽し、野鳥が集まる森づくりの一環として、巣箱を設置します（坂元小学校児童の提案）。最後に「風船飛ばし」を行います。苗木は、ペットボトル植木鉢を使って児童と学生が 6 年以上、大切に育てたものです。根が十分に発達した苗木で、植栽後の生存率が高いことと、地震や津波などの自然災害に強いことが期待されます。

11/10（火）〔12:00～12:30〕には、参加学生 16 名を対象に長野大学で「出発式」を実施します。



コナラ 3 年生苗木

【たねぷろじぇくとが目指すこと】【たねぷろじぇくと HP：http://tane-project.org/】

①被災地のために貢献したいと思う長野県民と、被災地の里山を再生させたいと願う宮城県民の有志を束ねて、被災地の種子由来の地域性苗木を長野県と宮城県で生産し、その苗木を被災地に植栽するまでの過程を支える「たねぷろじぇくとネットワーク」（正式名：被災地里山救済・地域性苗木生産ネットワーク）を構築します。／②未来を担う若い世代（小学生～大学生）の協働によって、被災地に植栽する地域性苗木を生産します。／③生産した地域性苗木を被災地に植栽し、里山を育成します。／④たねぷろじぇくと参加校を対象とするワークショップを企画・運営します。／⑤地域性苗木の生態や育苗方法を楽しみながら学べる「環境教育プログラム」を開発し、ワークショップの開催を通じて実践します。／⑥他者を思いやり、被災地復興のために何ができるのかを真剣に考えることができる「想像力豊かな心」と、その思いを行動で示すことができる「温かみのある人間力」を育てます。

この件に関するお問い合わせ先

被災地里山救済・地域性苗木生産ネットワーク代表・高橋　一秋（たかはし　かずあき）までお願いいたします。
TEL：0268-39-0136（ダイヤルイン）　携帯　：090-4379-2828　E-mail：k-takahashi@nagano.ac.jp

「第 12 回たねぷろじぇくと植樹祭」（ワークショップ⑨苗木の植栽） プログラム

■日時： 2026 年 11 月 15 日（日） 8:00～14:30 （7:45 受付開始）

■会場： 【開会】深山山麓少年の森、【植樹祭】海岸防災林再生地（宮城県山元町）

■目的：

① 「たねぷろじぇくと」メンバーの力を結集し、「第 12 回たねぷろじぇくと植樹祭」を開催する。

② 子ども達が一本ずつ苗木を植栽し、海岸防災林の再生に貢献する。

③ 活動を通じて、「たねぷろじぇくと」の目的を共有し、今後の海岸防災林の育成に気持ちをつなぐ。

④ 志を共にする「たねぷろじぇくと」メンバー同士で親睦を深める。

■スケジュール（予定）：

7:45 深山山麓少年の森 集合

8:00 「たねぷろじぇくと植樹祭」 開会
（会場：深山山麓少年の森）

8:00～ 開会式、ドングリ拾い体験

9:45 深山山麓少年の森 出発

＜バス移動＞

10:15 植栽地（山元町山寺須賀）到着

10:15～ 苗木の植栽

11:45～ 昼食、たねぷろミュージック
（お弁当は、こちらで準備します）

13:20～ 巣箱設置、風船飛ばし、記念撮影、閉会式

14:00～ 海岸散策

14:30 「たねぷろじぇくと植樹祭」 閉会

14:30 植栽地 出発

＜バス移動＞

15:15 坂元小 到着

「出発式」 プログラム

■日時： 2026 年 11 月 10 日（火） 12:00～12:30

■会場： 長野大学 2 号館屋上（苗木生産施設の前）

■内容： 今回の植樹祭に参加する学生 16 名が苗木生産施設に集合して、苗木を一人 1 本ずつ運び出し、横断幕を掲げて、集合写真を撮る企画です。

「山元町震災遺構中浜小学校の見学」 プログラム

■日時： 2026 年 11 月 14 日（土） 12:00～13:30

■会場： 山元町震災遺構中浜小学校

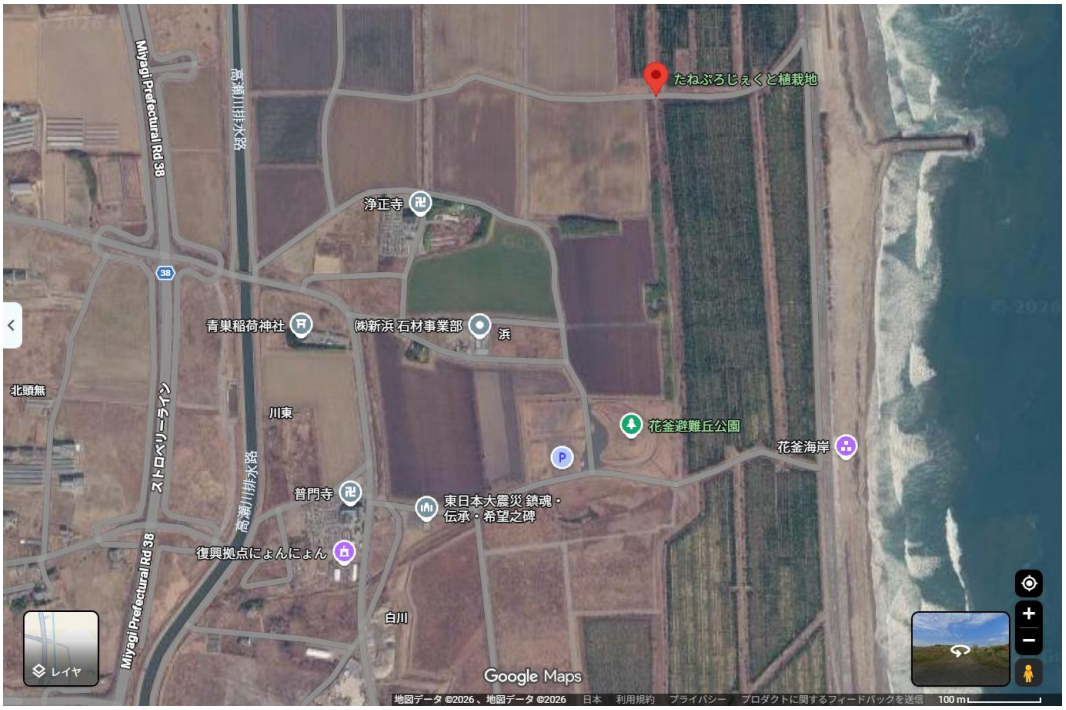
■内容： 塩田西小学校の児童・保護者・教員が震災遺構中浜小学校を訪れ、「やまもと語り部の会」による震災のお話を聞く企画です。



●2026 年 11 月 15 日（日）「第 12 回たねぷろじぇくと植樹祭」開催地

→　「みやぎ海岸林再生みんなの森林づくり活動」対象地（山元地区）　住所：山元町山寺須賀

Google map（https://www.google.co.jp/maps/）を立ち上げ、「たねぷろじぇくと植栽地」を入力すると表示される。



第11回たねぷろじぇくと植樹祭

2025年11月9日（日）WS①種子の採取、⑨苗木の植栽（坂元小・塩田西小・セキスイハイム・長野大）



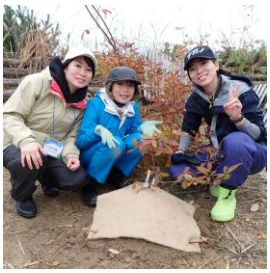
坂元小・塩田西小の校長の挨拶。児童・学生代表の言葉。



重いと思うドングリ、軽いと思うドングリを10個ずつ拾う。



クルミ健康診断。重さ・根・穴（大・小）・割れをチェック。



マルチング材を設置して、植栽、完了！苗木と一緒に記念撮影。

恒例の「風船飛ばし」。犠牲者の鎮魂と山元の復興を祈って！風船は空高く…。



第48回全国育樹祭宮城県緑化等功労者に選ばれたことを報告。



犠牲者の鎮魂と山元の復興を祈って！風船は空高く、北へ！



2016年植栽のコナラ生長報告。10年目の高さは、平均248cm。



コナラ17本・クリ1本を植栽。51名全員で、記念撮影！

たねぷろじぇくと（正式名：被災地里山救済・地域性苗木生産・植栽プロジェクト）の活動は、大成建設自然・歴史環境基金（2025 年 11 月～1 年間）、みやぎ防災林はぐくみ育てる実践事業補助金（2026 年 5 月～2027 年 3 月）、緑と水の森林ファンド、（2026 年 7 月～1 年間）、積水化学工業株式会社の寄付金（2025 年度・2026 年度）、経団連自然保護基金【環境教育】（2013～2024 年度支援事業）の支援を受けて実施しています。